

比叡山の阿闍梨尊師は年毎の一夏に嶮路をいとはず、日々下山ありて華洛の大社を巡拝し給ふ。是なん天下安泰の祈禱  
ならんか。其道条に諸人出て阿闍梨の念珠を戴き、結縁するも真如法性の仏界にいたるのこころなるべし。／卷上る阿  
闍梨の笠や風薫る 衆雲逸史